

< J Aバンク中央アカデミー >

全国研修のご案内 (No.1460、1620)

農業融資（経営分析）研修 A・B

～ 農業融資先の経営分析、経営改善指導ポイント習得のための講座～

農業融資取引先の経営分析、経営改善指導を行うための知識・ノウハウを身に付けたい方で、弊社が実施する「農業融資（簿記・税務）研修」、「同（審査・目利き）研修」を受講済または同等の知識を有する方および農業融資業務を1年程度経験した担当者の方のご受講をお奨めします。

○ 日 程：(各班3日間)

A班 2024年10月21日(月) 13:30 ～ 23日(水) 15:40

B班 2025年1月15日(水) 13:30 ～ 17日(金) 15:40

○ 開催方法

ウェブ会議システム「Webex」によるオンライン研修

○ オンライン研修に関する留意事項

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム「Webex」が安定して利用できる端末(スマホでの参加はご遠慮ください)と通信状況の良い会場をご準備ください。
- ② 本研修は、ウェブ会議システム上でのグループワークを予定していますので、極力、受講者毎に1端末で受講してください。(1端末で複数名の受講の場合は、他県域とのグループワークができない場合がありますので、ご注意ください。)
- ③ ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。

○ 研修のねらい（こんな時）

J Aバンクにおいては、「農業者・地域から評価され、選ばれ、一層必要とされる J Aバンク」を目指すこととしており、それを実現させるための4つの柱の一つとして「貸出の強化」を掲げ、多様化する農業資金ニーズへの適切な対応に向け、一段の取組強化を進めています。

本研修は、農業者・農業法人に対する対応力の強化を図るため、農業融資取引先の経営分析、経営改善指導を行うための知識・ノウハウを学んでいただくことをねらいとしています。

○ 想定する受講対象者

信農連等の農業融資部署または農業融資推進・指導部署の職員

※ 弊社が開催する「農業融資（簿記・税務）研修」、「同（審査・日利き）研修」を受講済みもしくは同等の知識を有することおよび6か月以上の融資業務経験を有することを前提とします。

○ 研修の骨格（考え方）

最初に、農業者および農業法人の決算書分析、部門別損益の把握のために必要な知識、ノウハウの習得を図ります。これらの基本知識を踏まえ、株式会社形態の農業法人・畜産経営を題材に、個人ワーク・クラスワークによる分析・検討・発表を行います。また、農事組合法人特有の論点を理解し、決算書・申告書を読み解く知識を身につけます。最終的に、自らの分析に基づいた経営改善提案書を作成できるスキルの習得を目指します。

○ 関係者からのメッセージ

農業法人の経営分析や、経営改善の現場で、実際に活用しているノウハウをご紹介します。講師による一方的な講義だけでなく、演習を行うことで、知識の定着を図ります。また、グループディスカッションにより、深い考察や新たな気づきを得ることが期待できます。難解な農事組合法人の決算書・申告書を読み解くための基本的な知識を身につけます。

○ 申込みの方法

9月13日（金）までに所定の方法でお申込みください。

以上